

一般社団法人鳥取県経営者協会 会長 平井 耕司 様

貴会におかれましては、日頃、本県における障がい者雇用の推進に御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

本県の令和6年6月1日時点の障がい者雇用は、雇用率が過去最高の2.56%で全国平均(2.41%)を大きく上回り、障害者法定雇用率(2.5%)を達成した企業の割合も61.1%で全国平均(46.0%)を大きく上回りました。また、令和6年度のハローワークを通じた障がい者就職件数は885件で2年連続の過去最高となり、就職率が60.3%と6年連続で全国第1位となるなど、県内の経済団体や事業主の皆様の御理解のもと、着実に進展を見せているところです。

鳥取県と鳥取労働局は、障がい者の雇用及び職場定着の推進等に向けて、連携を強化して取り組んできました。新規雇用の推進に向け、共同して企業を訪問し、ガイドブック「ともに働く職場づくり」を活用した情報提供、働きかけ等を行っています。また、障がいを知り、共に生きる地域共生社会を目指す「あいサポート運動」の精神のもと、職場に定着し長く働いていただくため、ジョブコーチ養成、ジョブコーチ支援の充実、障がい者が働く職場の同僚・上司に身近な支援者となっていたいただくための取組み等の環境整備にも力を入れているところです。

令和8年7月には障害者法定雇用率が2.7%に引き上げられ、障がい者の雇用義務の対象企業が従業員規模40.0人以上から37.5人以上になるなど、地域社会の構成員である各事業主には、その社会的責任として障がい者雇用及び職場定着の推進がより一層求められています。

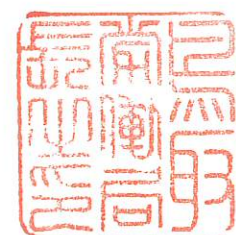
貴会会員事業主の皆様、特に、今年度から新たに障がい者雇用義務の対象となった事業主やこれから対象となる見込みの事業主の皆様に対して、地域共生社会の実現に向けて各事業主が障がい者雇用に取り組む意義等を周知いただき、障がい者の就職機会の拡大及び就職後の職場定着の推進の機運醸成をより一層図っていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年9月2日

鳥 取 県 知 事 平 井 伸 治



鳥 取 労 働 局 長 山 下 禎 博



鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

